

# ご挨拶

2024年4月2日  
トヨタ産業技術記念館  
館長 大洞 和彦

皆さんは、美輪明宏さんの代表曲「ヨイトマケの唄」(1965年)をご存知でしょうか?灼熱の工事現場で苦勞して働きながら自分を育ててくれた亡き母に対して、立派に成長した息子が感謝を捧げる名曲です。曲の終盤で、懸命に勉強して高校、大学を卒業し、現在はエンジニアとして働く自分の晴れ姿を「母さん、見てくれ」と願う場面が描かれています。

当館では、自動織機の発明に生涯を捧げた豊田佐吉翁、紡織技術者を経て国産自動車の開発に人生を賭けた豊田喜一郎氏というふたりのエンジニアの生涯をご紹介します。しかし、当館で展示している多くの技術や製品は、佐吉と喜一郎のような伝説の人物だけではなく、名もなきエンジニアたちが、情熱を持って力を合わせて開発し、苦勞を重ねて実用化したものなのです。

当館は2024年6月に開館30周年を迎えます。これを記念して、自動車開発技術の歴史と未来への展望をテーマとした企画展を、トヨタ自動車(株)ほかのご協力の下で、2023年から3年程度に渡って連続で開催いたします。その第2回企画展として4月から7月まで「安全技術～人に寄り添うクルマづくり～」を実施いたします。

佐吉翁と喜一郎氏が完成させたG型自動織機の発明(1924年)から本年でちょうど100年、喜一郎氏が豊田自動織機製作所(当時)に自動車部を設置(1933年)してから90年余。この企画展が、各時代における社会からの要請に対応し、クルマが人々の幸福な暮らしに寄り添い続けることを信じて、技術開発に取り組んできた何世代もの名もなき多くのエンジニアたちの魂を感じていただく機会になれば、これに勝る喜びはありません。

今回の企画展の開催にあたり、多くの企業のご協力をいただきました。社名をご紹介させていただくとともに、この場をお借りしまして、厚くお礼を申し上げます。

<ご協力をいただいた企業>

- ・トヨタ自動車株式会社 様
- ・株式会社アドヴィックス 様
- ・株式会社小糸製作所 様
- ・株式会社デンソー 様
- ・株式会社東海理化 様
- ・トヨタ紡織株式会社 様
- ・豊田合成株式会社 様
- ・株式会社豊田自動織機 様

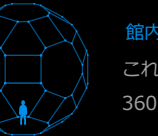
なお、企画展の内容で不十分な点がございましたら、その責任はすべてトヨタ産業技術記念館にありますことを申し添えます。

以上

館内企画展アーカイブ

# バーチャル展示室

THE VIRTUAL  
EXHIBITION ROOM 360



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > <http://www.tcmit.org/360virtual/>

これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介します。デジタルアーカイブです。

360度VRコンテンツで、臨場感溢れるバーチャル展示をお楽しみください。



**トヨタ産業技術記念館**

当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。

Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.